

C O N T E N T S

第1章 証券化概論

第1節	証券化とは	2
第2節	証券化の特徴と意義	4
第3節	証券化の当事者とメリット	5

第2章 証券化の歴史と現状

第1節	証券化の歴史	8
第2節	我が国における証券化の歴史	10
第3節	我が国における証券化市場の現状	12

第3章 海外における証券化市場の動向

第1節	米国における証券化市場の動向	18
第2節	欧州における証券化市場の動向	24
第3節	中国における証券化市場の動向	26
第4節	韓国における証券化市場の動向	28

第4章 証券化における主要な法的論点

第1節	倒産隔離	32
第2節	真正譲渡	34
第3節	証券化ビークル①—法人	36
第4節	証券化ビークル②—信託	40
第5節	債権譲渡	44
第6節	証券化における表明保証・コベナンツ	46
第7節	サービシング	48
第8節	関係当事者の倒産	50

第5章 証券化に関連する規制

第1節	証券化スキームと金融商品取引法の関係	54
第2節	金融商品取引法に基づく開示規制	56
第3節	金融商品取引法に基づく業規制	58
第4節	金融商品取引法に基づく行為規制・金融商品販売法に基づく説明義務	60
第5節	デリバティブ取引に対する規制	64
第6節	信託銀行・信託会社に対する規制	68
第7節	信用格付業者に対する規制・信用格付の利用に関する規制	70
第8節	近年の国際金融規制の動向	72

第6章 証券化に係る会計・税務

第1節	金銭債権のオフバランスの要件・会計税務処理	76
第2節	ビークルの連結の取扱い	78
第3節	金融商品の課税関係（法人に係る利子、配当所得の課税関係を中心に）	80
第4節	ビークル別の課税関係（信託と TMK の課税関係）	82
第5節	債権流動化における劣後受益権の会計・税務上の取扱い	86
第6節	IFRS の動向	88

第7章 主な証券化商品の解説

第1節	金銭債権 ABS	92
第2節	ABCP プログラム	95
第3節	RMBS	98
第4節	CDO	102
第5節	クレジットリンク商品	104
第6節	カバードボンド	106
第7節	その他（事業の証券化、プロジェクト・ファイナンス）	108
第8節	海外の証券化商品（米国 CLO）	110
第9節	証券化における信託の利用	112
	参考文献	114
	索引	116
	執筆者一覧	122